

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	舗装整備事業						継続		
コード	24	-	70	-	01	-	00	予算事業名	舗装整備(市道)
担当部署	建設部	道路環境整備課				予算事業コード	会計 10 款 08 項 02 目 02		

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	舗装整備(市道)
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	1	都市活動を支える広域幹線道路の整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等	道路法			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民を対象に、道路に係る公共の福祉を増進するために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	道路を常時良好な状態に保つよう、比較的大規模な道路舗装について新規舗装箇所や要修繕箇所を選定し、その箇所の舗装整備を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	75,060	58,874	58,610	113,176	99,660	
(25年度予算額大幅増/減の理由)	-					
事業費 A	73,449	58,228	56,983	110,242	99,660	168,000
人件費 B	61,998	60,163	53,193	43,655	41,454	44,022
総コスト(C=A+B)	135,447	118,391	110,176	153,897	141,114	212,022
正規職員(1年間の従事人数)	8.45人	8.20人	7.25人	5.95人	5.65人	6.00人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	135,447	118,391	110,176	153,897	141,114	212,022

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果 整備延長	m	1,811.0	1,000.0	1,320.0	2,680.5	2,000.0	27年度 3,000.0
指標の定義・説明	舗装整備を行った延長						年度
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標に基づく評価	限られた予算・人員の中で、予定した整備箇所について着実に施工している。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題			
インフラに係る維持補修は、事故の防止、構造物が本来持つ機能の維持が目的となる。その必要性は高いが、新しく何かを作り出すことと比べ、必要性が認識されづらい。また、予算と人員が減少するなかでできる限り効率を上げているが、人員や予算に費用をかけることで効率があがり、それにより増える市民サービスは質・量ともにかかる費用より多いと思われる。ただし、それは数値では測ることは難しい。				
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)				
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	インフラの維持補修が適正に行われなくなり、サービスが低下する。			

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				道路環境整備課		
事務事業名称		24	70	01	00	舗装整備事業		
今後3年間の方向性	25年度	継続						
	26年度	継続						
	27年度	継続						